

イベントレポート

夏の夜に、特別な動物園へ！

夜の動物園

今年も8月14日(金)から17日(月)までの4日間、「夜の動物園」を開催しました。

日中の動物園とは違った雰囲気の中で、普段は見ることができない動物の姿を見る絶好の機会とあって、たくさんの方にご来園いただき、夜の入園者数だけでは過去2番目、日中の入園者も合わせると過去最高の約2万5千人のお客様にご来園いただきました。

「まんまタイム」で
肉に飛びつくライオン

主に薄暮れ時に狩りをすることが多いライオンは、日中はゴロゴロと寝てばかりなのですが、夜になると動きが活発になります。また、夜になっても視力が落ちないため、真っ暗闇での鋭い眼光は迫力満点で、こうした姿を見ようと、ライオンの「まんまタイム」には大きな人集まりができました。

また、今春オープンしたマーコールの岩山も、「夜の動物園」にあわせてライトアップ。新しい展示場で、これまでとは違う視点でマーコールをご覧いただきました。



大好物のスイカを食べるアフリカゾウ



大人気のライオンの「まんまタイム」



特別イベント「ラマのエサやり体験」

動物たちの夜の食事風景などはめったに見ることができません。そこで今年は、来園した方にまんまと見たいや動物解説などを少しでも多くご覧いただくため、モデルコースを提案。「たくさんの動物の様子を、効率よく楽しめた」と好評をいただきました。

秋田の夏の風物詩としてすっかり定着した「夜の動物園」。夕涼みをかねながら、家族で、グループで、そしてカップルでお楽しみいただきました。



日中とは一味違うマーコールの岩山

飼育職員が日々記録している
飼育日誌の一部を抜粋してご紹介します。

- 2/23 ●レッサーバンダ ナナ(♀)とユウタ(♂)ガラス展示室。トラブルなし。
- 2/26 ●キリン 午前に30分程度パドックへ。何度もかみのきへの追尾を確認。交尾はなかつた。
- 3/15 ●ライオン バルミー(♀)日立市かみね動物園へ搬出。
- 3/18 ●イヌワシ 録画記録で19時30分頃、ふ化を確認。
- 3/23 ●ワオキツネザル 6頭の群に子供1頭生まれる。
- 3/24 ●イヌワシ ヒナの成育良好。
- 3/25 ●ライオン バロン(♂)東北サファリへ搬出。トラブルなく輸送箱へ収容。
- ワオキツネザル 6頭の群オープン展示。ワオキツネザルの仔(母親はるちゃん)元気である。

- 4/1 ●ゾウ 2頭とも午前11:30頃、泥浴びを盛んにしていた。
- 4/23 ●ライオン ラガー(♂)を多摩動物公園より搬入。室内で落ち着いている様子。
- カピバラ 埼玉こども動物園より♀(愛称トモ)を導入。最初は落ち着かなかったが、1時間たつと一定の場所にとどまるようになる。
- 4/24 ●ビーバー ナツとビリーの尾の上側にすり傷のようなものがあったので、夕方に消毒。
- 4/30 ●カンガルー デニーロ(♂)屋外展示。特に興奮して走り回ることもなく、落ち着いていた。
- 5/2 ●ホオアカトキ 左エメラルド、右紫ペアのヒナの声らしきものの確認。



秋篠宮殿下のお言葉



総会の様子



日本動物園水族館協会総会を終えて

全国約160の動物園・水族館が加盟する社団法人日本動物園水族館協会の総会が、5月28日と29日の2日間、秋田ビューホテルを主会場に開催され、全国各地から園長など約150名が参加しました。

また、総会にご臨席された秋篠宮殿下が、大森山動物園をご視察なさいました。



西木正明氏による基調講演

総会では議事のほか、作家の西木正明氏の記念講演、「日本人の動物観と動物園水族館」をテーマとした課題講演や研究発表なども行われました。

また、開催園である大森山動物園の視察もあり、本園の魅力を全国に発信することができたと思います。

さらに、総会には同協会の総裁を務める秋篠宮殿下にもご臨席を賜りました。

秋篠宮殿下は、秋田わか杉国体などで何度か秋田をご訪問されていますが、大森山動物園にお迎えするのは今回が初めてでした。

当日は快晴で、最高気温が26度にもなり、五月の秋田としては暑過ぎるくらいの好天。

秋篠宮殿下は、遠足の幼稚園児や来園中のお客様にこやかに手を振りながら、小松園長ご案内のあと、人工育雑され飼育員の手に乗ったイヌワシや、秋田三鶏などを熱心にご覧になりました。

約1時間のご視察でしたが、大森山動物園をお楽しみいただけたのではないかと思われます。

事務長 佐藤 徳次



秋田三鶏をご覧になる秋篠宮殿下



イヌワシのご説明を聞く秋篠宮殿下



園内をご覧になる秋篠宮殿下

飼育日誌から (平成21年2月~8月)

飼育職員が日々記録している
飼育日誌の一部を抜粋してご紹介します。

- 2/23 ●レッサーバンダ ナナ(♀)とユウタ(♂)ガラス展示室。トラブルなし。
- 2/26 ●キリン 午前に30分程度パドックへ。何度もかみのきへの追尾を確認。交尾はなかつた。
- 3/15 ●ライオン バルミー(♀)日立市かみね動物園へ搬出。
- 3/18 ●イヌワシ 録画記録で19時30分頃、ふ化を確認。
- 3/23 ●ワオキツネザル 6頭の群に子供1頭生まれる。
- 3/24 ●イヌワシ ヒナの成育良好。
- 3/25 ●ライオン バロン(♂)東北サファリへ搬出。トラブルなく輸送箱へ収容。
- ワオキツネザル 6頭の群オープン展示。ワオキツネザルの仔(母親はるちゃん)元気である。

●エリマキキツネザル 出産。朝、子供を口にくわえていたが、巣箱の中に入つて出てこない。

- 5/6 ●ホオアカトキ ヒナ一羽確認。元気に親から餌をもらっていた。

●エリマキキツネザル 仔、元氣でいることを確認。

- 5/14 ●ライオン ラガーとマンゴーをお見合い。特にトラブルなし。
- 6/9 ●マーコール ララ(♀)2頭出産。仔は立ち上がり、その後授乳を確認。

- 6/18 ●アムールトラ アルル(♀)安佐動物公園へ搬出。
- 6/19 ●キリン カシワ、クワを与える。葉物が好きなようで食いつきが非常によい。

- 6/24 ●ライオン 午前同居。特にトラブルなし。
- 6/26 ●ボアコンストリクター 円山動物園より搬入。部屋に入れるとすぐに動き始め、室内の様子をみていた。夕方は木の上に落ち着く。

●キバタン サクラ(♀)夕方、「サクラちゃん」と何度も鳴いていた。

- 7/5 ●ミニブタ とん吉(♂)とん平(♂)ともに元気、食欲あり。ワラでボールを作つて与えたところ、とん吉は少し興味を示していた。

- 7/15 ●アフリカゾウ 花子(♀)右下の歯(第4臼歯)が抜け落ちていた。口の中は出血もなく、餌の採食時も特に変化は見られなかった。

- 7/21 ●ラクダ 夏毛が少しづつ生えてきている。
- 8/1 ●ホオアカトキ ヒナの飛び方が力強くなっている。餌の採食も上手。

- 8/6 ●ツキノワグマ 暑さのためかよくプールに入っている。
- 8/12 ●トナカイ 暑いため扇風機に当たつていることが多い。

- 8/15 ●ビーバー 夜の動物園時はずっと外で泳いでいる。